

保育所における自己点検・自己評価

- A : たいへんよい
- B : よい
- C : 一部検討を要する
- D : 改善を要する

はがうちなのるみ保育園

項目	内容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
保育目標について	(1) 保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			月齢ごとの育ちを理解した上で、子どもたち個々の姿に寄り添える保育の計画・実施に努めている。「○○できるようにせねばならない」の意識を変え、個々の育ちを受け止めた保育を行い、今後も、保護者の安心にも繋げていきたい。		
	(2) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			子どものつぶやきや姿から興味を捉え、遊びの中から育つものを大切に、保育準備や援助を行い、環境構成に取り組んでいる。職員の異動もあり、小規模保育園という利点を生かした保育については、話し合いを重ね共通理解を深める必要がある。		
	(2) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○					
行事について	(1) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				子どもの月齢を踏まえて、無理なく楽しめる内容を計画、実施している。その日だけの行事にならないよう、遊びとして楽しみながら、子どもたちの期待感を高めていくことも大切にしている。		
	(2) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。			○	小規模の為、クラス単位ではなく園として職員の連携が求められる。自分の職務に捉われず、全職員がチームとして協力し合う体制づくりに働きかけていくと共に、意見の出しやすい環境作りにも努めていく。小規模ではあるが、保育士としての意識を高く持ち職責を遂行していくことが課題でもある。		
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○				
		(3) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○				
	運営	(1) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				
		保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			コロナ禍の中での感染症対策に留意し、発達に合わせて丁寧な援助を行っている。今後も、消毒や換気など感染症対策の徹底に努めていく。
			(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			月毎担当が、自園の状況に合わせ、様々な想定で計画し実施。毎月の会議での振り返りが、反省を活かした訓練へと繋がっている。今年度は、土砂災害を想定しての訓練も実施している。
			(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			写真での掲示や、個別に対しては連絡ノート、送迎時間を活用して対応し、情報の提供と共有をしている。
	(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。			○			行政などの関係機関に加え、近隣の園とも積極的に情報交換を行った。今後も、連携を図っていく。	
	研修	研修	(1) 所内研修の計画・運営は適切か。		○			職員参加型の園内研修を意識して実施。今後も、それぞれが意見を出しやすい研修の工夫に努めていく。外部研修は、コロナ禍により予定通りには受講できなかったが、オンラインでの研修に積極的に参加。会議で報告し学びの共有を図っている。今後も、研修には積極的に参加し保育の資の向上に努めていく。
			(2) 研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。				○	

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			個人情報に関わる物は鍵のかかる場所へ保管し、守秘義務に関しても職員に周知しているが、プライバシー保護の観点からも意識の徹底を図っていく。
	(2)各表簿は、適正な時間・方法で作成処理しているか。		○			適正に行っているが、今後も改善できることは見直していく。
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			毎朝点検を行い、危険・修繕が必要な箇所については迅速な対応に努めている。
	(2)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。			○		マニュアルを基に話し合い、実践的な不審者対応訓練を実施。振り返りを行い、改善点についても検討や対応しているが、環境は変えられない為、課題は残る。
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)保護者や地域の人たちと連携しているか。		○		コロナ禍で制限していることもあるため、ドキュメンテーションを作成し、行事や月毎、子どもたちの様子を保護者に伝え、情報交換しながら育ちを共有している。 今年度も新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、他園との交流を見合わせた為、感染が落ち着いたら、地域との交流を積極的に持てるよう計画していきたい。
	子育て支援の連携	(2)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の連携	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○	新型コロナウイルス感染拡大の状況と、児童クラブと園舎・園庭を共有しているということもあり、そこまで至っていない。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○	
	評外価部	(1)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○		引き続き、地域や保護者からの意見を真摯に受け止め、より良い保育に繋がるよう反映させていきたい。